

東京都多摩教育事務所
東京都多摩地区教育推進委員会 報告会

研究主題

主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造
—「見方・考え方」を働かせることを通して—

平成31年2月14日(木)

午後1時45分から午後4時45分まで(受付開始 午後1時)

「見方・考え方」を働かせる授業とは
「どのような授業なの?」「何をすればいいの?」

資質・能力を育成する単元(題材)の授業設計を提案します

I 資質・能力を身に付けるための
単元(題材)の構成に必要な要素

— 授業づくりに欠かせない要素を
明らかにします —

- 1 単元(題材)全体に係る要素
- 2 本時の目標に係る要素
- 3 子供の学びに係る要素

II 「見方・考え方」を働かせるための
指導の工夫

— 意図的・計画的な教師の指導の手だてを
明らかにします —

- ◆ 発問の工夫
- ◆ 資料提示の工夫
- ◆ 教材の工夫
- ◆ 場の工夫 など

報告会の内容

- ◆ 研究の基本的な考え方
- ◆ 実践事例の報告
- ◆ 質疑応答
- ◆ 講演

小・中学校 10 事例
社会・算数・数学・理科、
家庭・技術・家庭(家庭分野)、
体育・保健体育

〈演題〉「深い学びを実現する授業づくり」

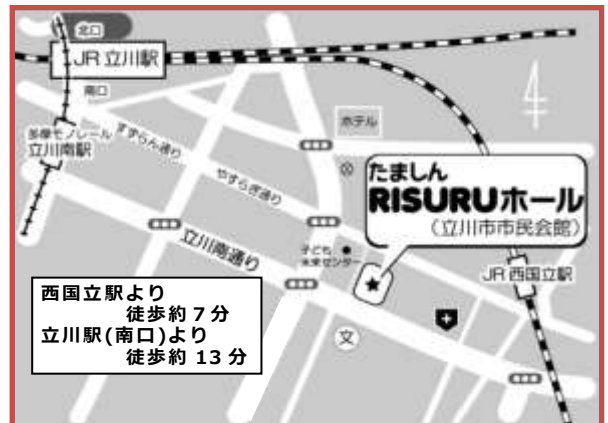
〈講師〉上智大学 総合人間科学部 教育学科

教授 奈 須 正 裕 氏

中央教育審議会教育課程部会委員
文部科学省 学習指導要領解説 総合的な学習の時間編 作成協力者

会場案内

たましんRISURUホール(立川市市民会館)



※ 手話通訳を要する方や車椅子を御利用している方、託児サービスを利用したい方は、平成31年1月15日(火)までに、下記の問合せ先に、御連絡ください。

〈問合せ先〉 東京都多摩教育事務所指導課 (<http://www.tamajimu.metro.tokyo.jp/>)

電話 042-524-7222 ファクシミリ 042-528-0985